

対象建築物の事業実施計画書①(変更内容等)

・対象建築物の所有者(法人の場合は会社名等、区分所有又は共有の場合は代表者)

所有者名	株式会社〇〇ホテル
------	-----------

・所有者が2名以上いる場合は、人数を記入のうえ、所有者全員のリスト等(任意様式)を添付してください。

			4	名
--	--	--	---	---

所有者が4名いる場合で、株式会社〇〇ホテルが代表者を想定しています

・対象建築物の概要

名称	ホテル〇〇 本館														
対象建築物の住所 (住居表示)	〒	1	3	5	-	0	0	1	6	ビル名等を記入する場合は、住所のあとに1文字空けてください	対象地域				
	東京都江東区東陽〇-〇-〇〇										No.	473			
地名地番	東京都江東区東陽〇〇〇、〇〇〇														
用途	ホテル														
構造・階数	鉄筋コンクリート・鉄骨			造	地上	9	階	・	地下	1	階	・	塔屋	1	階
延べ床面積	①	20,456.78			m ²	②	20,456			m ²	補助限度額算定に用いる数値は②となります。				
建築年月日	昭和	平成	5	2	年	1	0	月頃着工							
改修工法	右記の工法で該当するものを選択してください。					<input type="checkbox"/>	A : 通常の工法					51,200円/m ²			
						<input checked="" type="checkbox"/>	B : 免震等特殊工法					83,800円/m ²			

・事業に要する経費(変更前)

項目	金額欄(千円未満切捨て)							備考	
①実際に改修工事に要する費用	1	3	0	0	0	0	0	千円	
②補助限度額Ⅰ	1	7	1	4	2	1	2	千円	「改修工法」(A)単価×延べ床面積、又は(B)単価×延べ床面積
③補助限度額Ⅱ	1	7	3	1	5	1	6	千円	(8,150円/m ² ×延べ床面積)+16億3千万
④補助基本額	1	3	0	0	0	0	0	千円	①②③のうち最も低い金額
⑤補助申請額		1	4	9	5	0	0	千円	④×補助率(11.5%)

消費税相当額が仕入税額控除の対象となる場合は、消費税相当額分を除いた額を記入してください

金額の記入は全て右詰で記入してください。(金額欄に不要な記号は記入しないでください。)

・事業に要する経費(変更後) ※変更がある場合のみ記載

項目	金額欄(千円未満切捨て)							備考	
①実際に改修工事に要する費用	1	6	0	0	0	0	0	千円	
②補助限度額Ⅰ	1	7	1	4	2	1	2	千円	「改修工法」(A)単価×延べ床面積、又は(B)単価×延べ床面積
③補助限度額Ⅱ	1	7	3	1	5	1	6	千円	(8,150円/m ² ×延べ床面積)+16億3千万
④補助基本額	1	6	0	0	0	0	0	千円	①②③のうち最も低い金額
⑤補助申請額		1	8	4	0	0	0	千円	④×補助率(11.5%)

金額の記入は全て右詰で記入してください。(金額欄に不要な記号は記入しないでください。)

※次ページへ続く

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

・事業期間(変更前)

事業着手 (契約)	令和	○	○	年	○	○	月	○	○	日
完了 (予定)	令和	○	○	年	○	○	月			

・事業期間(変更後) ※変更がある場合のみ記載

事業着手 (契約)	令和	○	○	年	○	○	月	○	○	日
完了 (予定)	令和	○	○	年	○	○	月			

対象建築物の事業実施計画書②(変更内容等)

変更箇所	変更内容	変更理由
①工事に要する費用 ②事業完了日	①費用及び申請額の増額 ・費用：1,300,000千円 →1,600,000千円 ・申請額：149,500千円 →184,000千円 ②事業完了日の延長 令和〇〇年〇〇月〇〇日 →令和〇〇年〇〇月〇〇日	①工事箇所が増えたため ②工事箇所が増えたことに伴い、事業完了日を延長する必要があるため
青字の記入例を参考に、それぞれ必要事項を記載してください		

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。